

総務省地域情報化アドバイザー優良事業事例

優良事業事例団体

団体名: 津山市

- 人口 : 101,337人(平成31年3月)
- 面積 : 506.33平方キロメートル
- 主な産業 : 製造業 農林業 観光
- 地域情報化アドバイザー名 : 遠藤 守 氏
- 派遣対応年度 : 平成29年度
- 派遣回数 : 1回
- 支援形態 : 個別アドバイス
- 支援分野 : オープンデータ



Ziba Platformでの打合せ風景

優良事業概要

■事業名:

オープンデータ推進事業

■事業の概要:

産学官協働でオープンデータの利活用について取組み、市民にとって役に立つサービスを生み出し、産業の振興を目指す。

■依頼内容:

- ・産学官でオープンデータを利用したアイデアについて検討し、具体的な取組みにつなげる。
- ・オープンデータを利用したアプリケーション(WEBアプリ)についての勉強会を開き、アプリケーションの作成にチャレンジする。

地域情報化アドバイザーから受けた支援内容

■支援を受けた内容:

- ・産学官(民間・高専・行政)のチームづくりを支援していただきました。
- ・チーム名を打合せに使っていた場所にちなんで「チームZiba」(遠藤アドバイザーもメンバー)とし、オープンデータを活用したアイデアを津山工業高等専門学校(津山工業高専)の学生と一緒に検討しました。
- ・最終的なアイデアを「うずまき野菜村」と名付け、Linked Open Data チャレンジ Japan 2017のアイデア部門に応募し、「朝日新聞社賞」を受賞しました。
- ・津山圏域定住自立圏の参加自治体(津山市・鏡野町・奈義町・美咲町・勝央町・久米南町)で共同利用を検討していたオープンデータカタログサイトの構築にあたり、民間事業者とのコーディネート役として支援していただき、導入に向けた具体的な打合せを行うことができました。
- ・オープンデータ活用支援プラットフォームであるLinkdataを活用し、AEDマップやごみ分別アプリの作成を支援していただきました。(本市HPで公開中)



職員研修風景

支援を受けた事業の最新状況

■オープンデータの活用について:

- ・平成30年度に、オープンデータの取組み状況を報告する「官民データ活用推進報告会」を開催しました。津山工業高等専門学校による発表では、本市が導入した多言語音声ガイドンスアプリ「つやま声ナビ」(Google Play, App Store)のデータをAPI連携で利用し、外国語テキストの自動生成技術に関する研究報告や、前年度に引き続き「うずまき野菜村」計画の進捗状況についての研究報告を行いました。また、高専だけでなく、民間企業や本市の取組についても併せて報告を行いました。
- ・平成31年度は公共交通データ(GTFS)の利活用にも取組む予定としております。

■アプリ開発について:

- ・平成30年度に津山市大字別高齢化率などの2アプリを追加作成しました。(本市HPで公開中)
- ・一般の方によりフルオープンデータで構築されたアプリ「つやまっぷ」(Google Play)が作成されました。

■津山圏域定住自立圏の取組みについて:

- ・参加自治体にてオープンデータに関するホームページを作成しており、カタログサイトまたはホームページ上でデータを公開しています。
- ・現在までのデータセット数は参加自治体全体で約350件、リソース数は約1,800件になります。
- ・平成31年度からは、参加自治体全体のカタログサイトについて共同利用による運用を開始し、各自治体のサイトが一元化されます。

■データセットについて:

- ・本市では利用価値の高いと思われるデータとして、大字境データ、大字別人口データ(月別)、広戸風データ(7年間分)をアップしております。



新カタログサイト(イメージ)

地域情報化アドバイザー制度を知るきっかけ

■きっかけ:

中国総合通信局主催の第1回地域オープンデータ推進会議で当時の局長から直接制度について教えていただきました。また、遠藤アドバイザーについてもその時直接ご紹介いただきました。

地域情報化アドバイザー制度に関する評価・感想

■評価・感想:

遠藤アドバイザーから、オープンデータを活用した取組みを行うための細かなノウハウを教授いただき、様々な取組みが劇的に進みました。的確に指示をいただきましたので回り道をしないで済んだことが最大のメリットだったと感じています。テレビ会議やメールで質問やアドバイスをいただき、距離的・時間的制約をあまり感じることなく支援していただけたことも事業を進める上で大きかったと感じています。また、報告会での助言は学生にとって大きな励みになったようです。



官民データ活用推進報告会での助言風景